

整 理 番 号 2023P-074
補 助 事 業 名 2023年度 国際交流の推進活動及び国際的な舞台で活躍できる人材の育成に資する事業 補助事業
補助事業者名 特定非営利活動法人 JHP・学校をつくる会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

当会が主に活動するカンボジアで、日本の若者に教育支援活動の一端を担うボランティア活動（遊具建設・校舎の壁塗装）や国際交流の機会を提供することで、カンボジアの教育支援と日本人の国際理解促進といった、次世代を担う両国の人材を育成する目的で活動している。

(2) 実施内容

https://www.jhp.or.jp/2025/02/cambodia_volunteer/

◆ブランコ建設（スバイリエン州）



スバイリエン州のメーサン小学校にてブランコ建設及び塗装作業を計2日間行った。

1日目は建設場所の校庭にて、スコップで穴を掘り、ブランコを固定するためのセメント作りも行った。2日目の午前中はブランコの椅子やポールにペンキを塗り、最後の仕上げとしてブランコの椅子の裏に隊員が一人一人記名した。

◆ブランコ及び手洗い場の贈呈式と衛生ワークショップ（スバイリエン州）



2日目の午後は、ブランコ及び手洗い場の贈呈式を実施した。全校生徒や教職員が参列する中、参加者代表よりJKAのご支援で実現した本活動に対する謝辞が述べられた。その後、担当の参加者数名による手洗い場の効果的な活用を目的とした手洗いのレクチャーを

実施した。

◆芸術教育授業見学（プノンペン市）



JHPIは初等科芸術科教育普及体制構築事業として、芸術教育の教師を指導するトレーナーを養成しており、参加者はトレーナーを教えるナショナルトレーナーが行う授業を見学した。プノンペンのモデル校を訪問し、生徒に交じって授業を受けた。

◆児童養護施設訪問（プノンペン市）



児童養護施設のCCH（Center for Children's Happiness）にて、芸術大学生の隊員たちが企画して創作活動を教えた。ペットボトルなどの廃材を利用して大きな動物を作成するテーマで、隊員と子ども達が複数のグループに分かれて話し合い、協力して創意に溢れた作品に仕上げた。

また、カンボジアでお菓子を通じて食育活動をしているNon Popk代表の大路様の講義を子どもたちと一緒に受けた。

2 予想される事業実施効果

◆ブランコを作る目的は遊び場としてだけでなく、子どもたちが学校に通うことが楽しくなることにより、中途退学者が減少し結果的に就学率向上に役立っている。

◆ブランコ建設や衛生ワークショップ、児童養護施設で子どもたちと交流した参加者は、カンボジアでの学びや体験を通して、日本との環境の違いを知ることができた。活動を通して参加者の自己形成の場としての役割を果たしている。

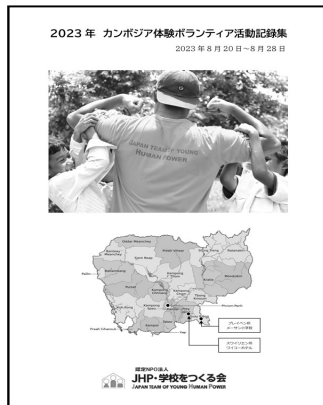
3 補助事業に係わる成果物

(1) 補助事業により作成したもの

●参加応募チラシ（左：オモテ、右：ウラ）



●2023年カンボジア体験ボランティア活動記録集



(2) (1) 以外で当事業において作成したもの

該当なし

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 特定非営利活動法人 JHP・学校をつくる会

(トクティヒエイリカツドウハウジン ジェイエイチピー・ガッコウヲツクルカイ)

住 所： 〒108-0014

東京都港区芝5-14-2 Landy Tamachi2階

代 表 者： 代表理事 山岡 修一 (ヤマオカ シュウイチ)

担 当 部 署： 東京事務所 (トウキョウジムショ)

担 当 者 名： 野村 政道 (ノムラ マサミチ)

電 話 番 号： 03-6435-0812

F A X： 03-6435-0813

E - m a i l： nomura@jhp.or.jp

U R L： <https://www.jhp.or.jp/>